

営農ウィークリーNEWS

管内で本年はじめての米検査 ～大原支店で契約外米を～

9月16日に、JA管内で今年度初めての米の検査が大原支店で行われました。今年は、京都市の8月の平均気温が28℃以上になるなど、高温障害の被害が懸念されていましたが、しかし、大原地域の涼しい気候のためか、高温障害の被害は比較的軽く、ひどい白未熟粒は見られませんでした。また、カメムシ類による被害粒は各生産者で見られました。

検査に出された品種はコシヒカリ、キヌヒカリで、95袋すべて2等でした。これらの米は、主に農産物直売所「里の駅大原」で販売されます。



米を検査するJA職員



検査米の状態を説明する検査員



白未熟粒とカメムシ類による被害粒で2等になった米

—TAC information—



みのり姫のふれあいマルシェ開催



9月15日(第3木曜日)、JA京都中央本店駐車場で、みのり姫のふれあいマルシェが開催されました。当日は、汗ばむ暑さの中、大勢のお客様が来場されました。早生種の稲刈りシーズンと重なったため、品数はやや少なめでしたが、特産ナス、ネギ、オクラなどの野菜、シャインマスカットなどの果物、よもぎ餅、トマトソース、手作り味噌などの加工品ほか、バラエティーに富んだ品々で賑わっていました。次回は10月がお休みで、11月17日(木)です。

玄米の検査は、以下のような全国統一の検査規格に基づき行われています。

《カメムシの被害粒（着色粒）については、玄米 1000 粒中に 1 粒以内が 1 等、2～3 粒が 2 等、4～7 粒が 3 等、8 粒以上あると規格外となります》

水稻うるち玄米の品位

	最低限度		最高限度					
	整粒 (%)	形質	水分 (%)	被害粒、死米、着色粒、異種穀粒及び異物				
				計 (%)	死米 (%)	着色粒 (%)	異種穀粒 (%)	異物 (%)
1等	70	1等標準品	15.0	15	7	0.1	0.4	0.2
2等	60	2等標準品	15.0	20	10	0.3	0.8	0.4
3等	45	3等標準品	15.0	30	20	0.7	1.7	0.6

規格外—1等から3等までのそれぞれの品位に適合しない玄米であって、異種穀粒及び異物を50%以上混入していないもの。

水分の最高限度は表の数値に1.0%を加算したものとする。

水稻もち玄米の品位

	最低限度		最高限度							
	整粒 (%)	形質	水分 (%)	被害粒、死米、着色粒、異種穀粒及び異物						
				計 (%)	死米 (%)	着色粒 (%)	異種穀粒			異物 (%)
もみ (%)	麦 (%)	もみ及び麦を除いたもの								
1等	70	1等標準品	15.0	15	7	0.1	0.3	0.1	0.3	0.2
2等	60	2等標準品	15.0	20	10	0.3	0.5	0.3	0.5	0.4
3等	45	3等標準品	15.0	30	20	0.7	1.0	0.7	1.0	0.6

規格外—1等から3等までのそれぞれの品位に適合しない玄米であって、異種穀粒及び異物を50%以上混入していないもの。

水分の最高限度は表の数値に1.0%を加算したものとする。

醸造用玄米の品位

	最低限度		最高限度						色
	整粒 (%)	形質	水分 (%)	被害粒、死米、着色粒、異種穀粒及び異物					
				計 (%)	死米 (%)	着色粒 (%)	もみ (%)	異物 (%)	
特上	90	特上標準品	15.0	5	3	0.0	0.1	0.0	品種固有の色
特等	80	特等標準品	15.0	10	5	0.0	0.2	0.1	品種固有の色
1等	70	1等標準品	15.0	15	7	0.1	0.3	0.1	品種固有の色
2等	60	2等標準品	15.0	20	10	0.3	0.5	0.4	
3等	45	3等標準品	15.0	30	20	0.7	1.0	0.6	

規格外—特上から3等までのそれぞれの品位に適合しない玄米であって、異種穀粒及び異物を50%以上混入していないもの。